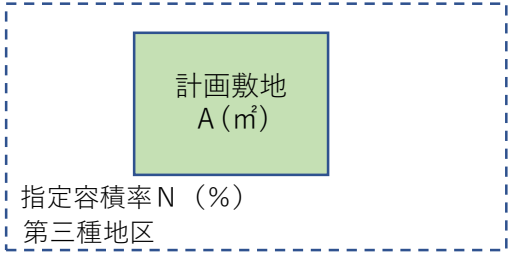
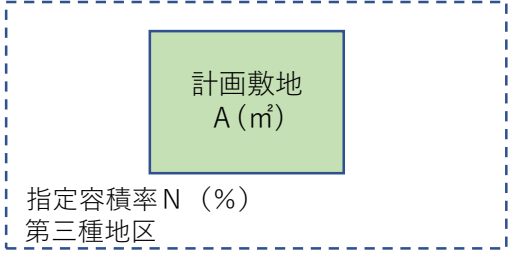
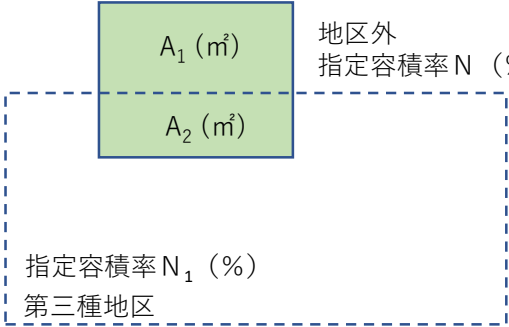
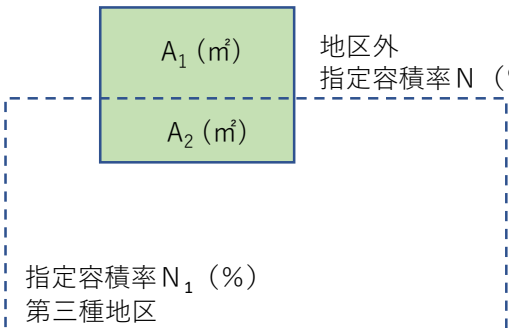


らくなん進都産業集積地区建築条例による計画敷地の状況ごとの制限内容

【第三種地区】

計画敷地の状況	条例による制限の内容
<p>① 全てが第三種地区に属する場合 敷地面積 1 0 0 0 m²以上</p>  <p>指定容積率 N (%) 第三種地区</p>	<p>誘導用途^{※1}以外の用途の床面積^{※2}の合計を</p> $A \times (N - 200\%)$ <p>以下とすること。</p>
<p>② 全てが第三種地区に属する場合 敷地面積 1 0 0 0 m²未満</p>  <p>指定容積率 N (%) 第三種地区</p>	<p>全ての用途の床面積^{※2}の合計を</p> $A \times (N - 200\%)$ <p>以下とすること。</p>
<p>③ 一部が地区外に属する場合 敷地面積 1 0 0 0 m²以上</p>  <p>地区外 指定容積率 N (%)</p> <p>指定容積率 N₁ (%) 第三種地区</p>	<p>誘導用途^{※1}以外の用途の床面積^{※2}の合計を</p> $A_1 \times N + A_2 \times (N_1 - 200\%)$ <p>以下とすること。</p>
<p>④ 一部が地区外に属する場合 敷地面積 1 0 0 0 m²未満</p>  <p>地区外 指定容積率 N (%)</p> <p>指定容積率 N₁ (%) 第三種地区</p>	<p>全ての用途の床面積^{※2}の合計を</p> $A_1 \times N\% + A_2 \times (N_1 - 200\%)$ <p>以下とすること。</p>

※1 誘導用途とは、研究施設、事務所（それらに付属するものを含む。）をいう。

※2 床面積とは、容積率の算定の基礎となる延べ面積をいう。

注) 本条例以外による制限は別途ご確認ください。